

講義科目名称： 伝統文化に学ぶ（H）

授業コード： 51106300

英文科目名称： Learn from Traditional Culture

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	1	1	必修
担当教員			
小倉 嘉夫			
火3、4			
添付ファイル			

科目の概要	<p>大阪青山大学の『建学の精神』（『学生便覧』p3）の重要事項「わが国の文化と伝統に基づいた感性、知性、倫理性及び創造性を備える」ことを目的とした科目である。日本の歴史や伝統文化を多面的に学ぶ。本学付属の大阪青山歴史文学博物館も活用し、実地見学会も含め所蔵資料をもとに日本の歴史・文化についての理解・認識を深める。また、茶道や書道の基本的知識を学び、歌舞伎や文楽、落語、俳句といった伝統的な芸能・文学にも触れ、日本の文化について見識を深めていく。分野によっては専門家をお招きし、入門講義や実技を実施する。</p>
授業の内容	<p>第1回 ガイダンス 日本文化を学ぶ意義、大阪青山学園の建学の精神と教育目標</p> <p>第2回 日本の歴史と文化 日本の歴史と文化の流れを概観</p> <p>第3回 日本の暦と年中行事 旧暦と新暦、日本の四季折々の年中行事や祭礼</p> <p>第4回 日本の食文化 日本の伝統料理と和菓子の文化</p> <p>第5回 日本の文学とその伝統 和歌、俳句、川柳</p> <p>第6回 日本の芸能 能・狂言</p> <p>第7回 上方芸能 文楽・歌舞伎・落語</p> <p>第8回 日本の芸道 「道」の文化</p> <p>第9回 茶道入門 日本の茶道について、入門講座</p> <p>第10回 華道入門 日本の俳句について、特別招聘講師による入門講座と実作（1～2コマ）</p> <p>第11回 書道入門 日本の書道について、特別招聘講師による入門講座</p> <p>第12回 落語入門 上方落語について、特別招聘講師による入門講座</p> <p>第13・14回 大阪青山歴史文学博物館 付属の大阪青山歴史文学博物館を見学し、施設及び国宝「土左日記」等の収蔵資料について実地に学ぶ（現地1回、2コマ分相当）</p> <p>第15回 まとめ 国際社会の中の日本文化</p> <p>以上の内容を全15コマで学びます。順は必ずしも上記の通りではありません。特に特別招聘講師による講座は、講師や教室の都合等により、前後したり変更したりすることがあります。</p> <p>定期試験。</p>
学習到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・大阪青山学園の建学の精神や教育目標を理解する（知識・理解） ・日本文化の歴史的変遷やこんにちの在りようについて関心を持ち、理解を深める（知識・関心・理解） ・日本の文化や伝統について深く考え、知り得たことを今後の生活の中で判断し、生かそうとする（思考・判断・意欲） ・各回の授業で学んだことを指示に応じて適切に文章などで表現することができる（技能・表現）
授業の方法	<p>【授業形態】 講義。</p> <p>【アクティブラーニングの取り入れ状況】</p> <p>【ICTを利用した双方向授業】</p> <p>【その他特記事項】</p>
成績評価の方法	<p>【評価項目】</p> <p>【割合】</p>

	授業ごとに、考えを簡単に文章にまとめてもらいます。それを含めて平常点30%。 前期レポート70%。
教科書・テキスト	プリント資料を配付します。
参考書	適宜、授業の中で紹介します。
授業時間外の学修について（事前・事後学習について）	季節ごとの年中行事や日本の文化に関心を持つこと。
履修上の留意事項	幅広く日本文化に関心を持って下さい。
オフィスアワー	火曜日1・2限目、金曜日2・3限目（2号館7階研究室）。 それ以外は北摂キャンパス博物館。
課題に対するフィードバックの方法	必要に応じて指示します。
実務経験	
その他	